

# まんまる Press

2018年春号



Human と Animal でつくるくらしの和  
ひゅーまん + あにまる = まんまる!

# まんまるプレスは

## 新潟市動物愛護推進員の広報誌です♪

♥ 今年度もまんまるプレスは未来を担う  
お子様向けの内容になっております ♥

### 目次

新潟市動物愛護推進員ってなに？

推進員シリーズ

おしごとをする犬

その2 けいさつけん

推進員の為になる情報

たいばつ

いっしょにかんがえてみよう

推進員からのクイズ

みんなのて

# 新潟市動物愛護推進員ってなに？

推進員は人と動物が住みよい  
やさしい世の中をめざすボランティア

「新潟市動物愛護推進員」は、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、新潟市が委託をしています。

地域の身近な相談員として、動物に関する知識や経験を生かして、動物の飼い方を助言したり、動物の愛護と適正飼養の普及啓発活動など積極的・自主的な活動を行うボランティアです。

推進員の多くは公募によって選出されています。

その中には獣医師など動物飼育に関して高い意識と知識を持った人もいますが、何らかの形で動物愛護に係わっている人も何人かいます。

一般市民の方では、大好きな動物のため・社会のために何かをしたいと思って応募した方がほとんどです。



人と動物が住みよいやさしい社会を実現するには、  
動物と地域社会に深いかかわりを持つ住民の方が積極的  
・主体的に地域に根ざした動物愛護を進める必要があります。

動物愛護とは動物にやさしい社会のことです。  
動物にやさしい社会は、実は人間にとっても住みよ  
やさしい社会になります。

動物を飼っている人も、飼っていない人も、好きな人も、  
キレイな人も、どんな人にもやさしい社会。

新潟市動物愛護推進員はそういった社会を目指しています。



～人と動物、住みよい新潟市をめざして～

新潟市では来春、新たに協力していただける推進員を公募する予定です。詳細は下記までお気軽にお問合わせください

(^^♪

新潟市動物愛護センター

TEL 025-288-0017

Mail [dobutsuaigo@city.niigata.lg.jp](mailto:dobutsuaigo@city.niigata.lg.jp)

いぬ 犬は大むかしからわたしたちヒトのともだちでした。

いまではいろいろなおしごとをしてたすけてくれる犬がたくさんいます。そんなおしごとをする犬をしょうかいします。

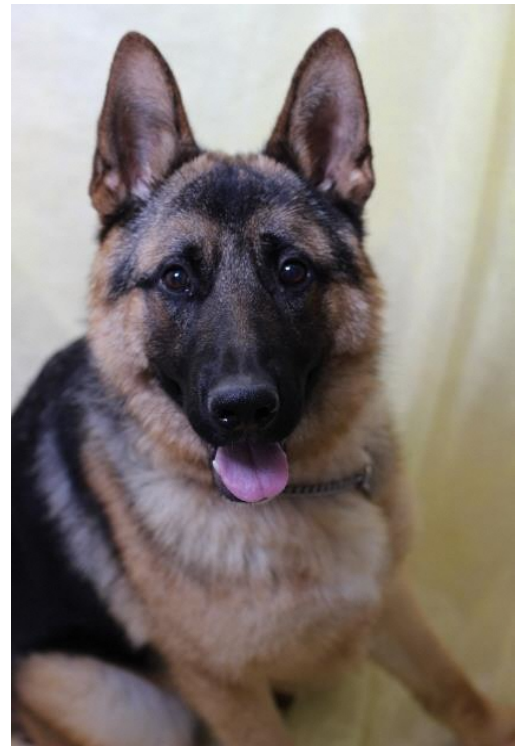
# おしごとをする犬

## その1 けいさつけん



すぐれた嗅覚(においをかぎ分ける  
ちから)をいかして、犯人を  
つかまえるために警察に  
協力する犬です。

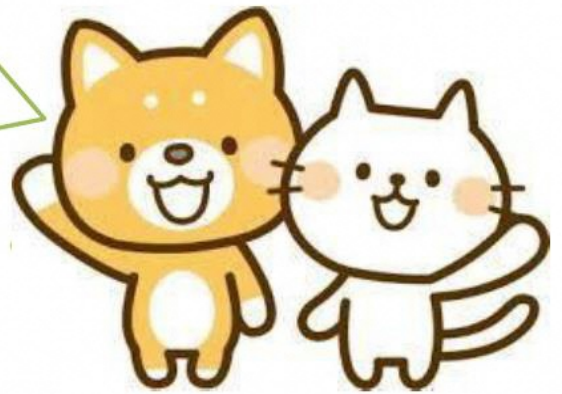
この犬は、犯人の匂いや触ったものか  
ら犯人を捜します。また、証拠品がその  
犯人のものかどうか匂いによってみわけ  
ます。また、迷子や行方不明者などを匂  
いから見つけ出します。



においをかぎ分ける仕事は犬も神経を集中する  
とても大変な仕事です。もし見かけたら、声を  
かけたりせず静かに遠くから見守ってくださ  
い。

# 体罰 (たいばつ)

いっしょに  
かんがえてみよう



なにかをおしえたいとき、  
つたえたいとき…

体罰(たいばつ)を  
つかうこと…？

あなたが、体罰(たいばつ)  
をうけたら…？



どんなふうに、かんじるかな？

# 人も動物も「こころ」はいっしょ

動物も人とおなじ「こころ」をもっています  
「体罰(たいばつ)」をうけることによって…

「からだ」にケガをするだけでなく  
「こころ」にも、くるしみを与えてしまいま



## 体罰をしなくても伝える方法がある！

動物にわかりやすく  
たのしく伝える方法があり、  
科学的(かがくてき)に  
証明(しょうめい)されています！



具体的な方法は、  
動物の専門家に聞いてみてね！

動物愛護センターでも、相談会や  
勉強会、しつけ教室などが開催さ  
れているよ♪

詳細はセンターの職員に聞いてみ  
てね！

# 動物ともっとなかよくなれる！



「体罰」は大きな副作用(ふくさよう)があり  
人との関係(かんけい)を、  
わるくしてしまいます



動物たちにわかりやすく  
たのしく伝えることで  
人と動物の絆(きずな)をふかめることが  
できます！



新潟市動物愛護推進員 白井春佳



# みんなの て(まえあし)！くらべてみよう



うさぎのて  
フアフアした毛が手をまもって  
くれてるよ

カピバラのて  
ゆびとゆびのあいだに  
水かきがあって泳ぎもできるよ



モルモットのて  
ものをつかんだりはできないんだ  
くさをおさえてたべるよ



ねこのて  
やわらかいにくきゅうがあるから  
あしおとがきこえないね





いぬのて  
にくきゅうのところはねこより  
かたいよ

やぎのて  
2つにわれたひづめで岩場  
(いわば)ものほれるよ



アルパカのて  
うらには肉球(パット)があって  
からだをささえているよ



どうぶつによってちがうだね  
みんなのてはどうかな？

『まんまるプレス 春号』いかがでしたか？

これらの記事は、新潟市動物愛護センターの  
ホールでも展示されています。

次世代を担う子どもたち

そんな子どもたち向けの内容でおおくりしています。

子どもたちには少し難しい内容も

含まれておりますので

ご家族でお読みいただければ幸いです。

それでは 次回・夏号の発行をお楽しみに♪